

事業概要：サーキュラーエコノミー国際会議・展示会開催による地域経済活性化事業

新規

申請者	神奈川県横浜市					初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8-R10年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	205,000千円 (55,000千円)
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	・横浜市の強みとする環境分野（特にサーキュラー分野）で、大規模国際会議・展示会を開催することにより、国内外からの集客によるにぎわいの創出とインバウンド効果の拡大を促進する。（直接的な経済効果） ・国際会議と展示会の一体開催により、多様なステークホルダーの知見集積や交流を生み出し、ビジネスマッチングやイノベーションを創出する。（中期的な経済効果） ・国際会議・展示会に合わせて、市民向けのアウトリーチを図り、消費者行動の変容を促す。（長期的な経済効果）						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR8年度事業費	【事業概要】 以下、1～3を一体的に実施することにより、相乗効果を発揮させる。 1. サークュラーエコノミー分野の新たな国際展示会を公民連携によって立ち上げ、インバウンドとビジネスマッチングを促進する。 2. サークュラーエコノミー分野の国内外のマルチステークホルダーが集まる新たな国際会議を立ち上げ、産学官金の交流やネットワークを形成し、イノベーション創出につなげる。 3. 次世代の若者をターゲットに、市民向けのアウトリーチを実施し、意識の向上や消費者行動の変容を促す。					企業 国際展示会 展示会と会議の連携開催による相乗効果（経済波及効果、イノベーション創出） 市民行動の変容により循環型ビジネスの市場が拡大 市民 アウトリーチ 市民（消費者） 国際会議 国際会議に参加した市民（次世代をターゲット）の意識向上と行動変容 マルチステークホルダー	
	【R8年度事業 経費内訳】 ・展示会開催の準備（委託料）10,000千円 ・国際会議開催（委託料）40,000千円 ・市民向けアウトリーチ事業の実施（委託料） 5,000千円						
主なKPI	①市内における経済波及効果（+25億円） ②展示会等への海外参加者数（+2,350人） ③企業マッチング数（+98,000件） ④学生参加者数（+300人）					URL	https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/sousei/senryaku/digiden.html
※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値						※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	

申請者	神奈川県、横浜市					初回採択回	令和7年度第 1 回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	178,902千円 (60,365千円)
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	・地元神奈川・横浜での起業を選択する若年層人材を増やし、起業家の事業成長を通じた県内・市内経済の活性化や地域・生活に関わる課題解決が実現されることを目指す ・まちぐるみで起業家を応援する機運を醸成する						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR8年度事業費	【事業概要】 1. 地域支援者と推進する起業人材への支援 次世代起業人材の起業に関する学習機会を提供、上市前製品・サービスに関するアイデア検証等マーケティング強化の支援、起業人材向けイベントの実施により、まち全体で起業支援機運を高める。 2. 地元への愛着と起業家精神の醸成 起業に関心のある生徒・学生を中心に、同世代の仲間とビジネスアイデアの検討・成果発表などを行うワークショップを実施する。あわせて、周囲の大人等の応援機運醸成を推進する。						
	【R8年度事業 経費内訳】 ・地域支援者と推進する起業人材への支援 ワークショップや地域アイデア検証等実施（委託料）37,040千円 ・地元への愛着と起業家精神の醸成 ワークショップ等実施（委託料）23,325千円						
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	①東京からのU・Iターン起業家数及び東京への流出抑制数（+50人） ②次世代起業人材が事業計画（ビジネスプラン）を作成した件数（+270件） ③起業家創出を目指す取組に参加する地域支援者数（+100人） ④次世代起業人材と地域支援者のマッチング件数（+40件）					URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	https://www.pref.kanagawa.jp/docs/y2w/kofukin/chihousousei-kofukin.html https://www.city.yokohama.lg.jp/city_info/seisaku/torikumi/sousei/senryaku/digiden.html

事業概要：産学官連携SDGsプラットフォームを軸とする社会課題の解決と、SXとDXの融合を通じたウェルビーイングの実現

継続

申請者	神奈川県横浜市					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	180,000千円 (60,000千円)
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	・社会課題解決に興味・関心のある企業と連携してイノベーションを創出し、まちの魅力・プレゼンスの向上を目指す。 ・SDGs達成、脱炭素社会実現に向け、カーボンニュートラルやサーキュラーエコノミー等新たなプロジェクトに取り組み事業者・市民の行動変容につなげる。これにより、経済循環、暮らしの質の向上を図り、地域課題の統合的解決及び「楽しい日本」の発信地を目指す。 ・住みたい・住み続けたいまちとしての付加価値を創出し、SDGs・脱炭素を原動力とした地方創生を進める。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR8年度事業費	【事業概要】 ・産学官民連携による社会課題解決の推進 市内大学、ステークホルダーと社会課題解決に向けたイノベーションを起こし、新技術開発と連携してプロジェクトの形成・伴走支援を行う。 ・SDGs認証制度などを活用した企業のDX・GXの推進 金融機関(13機関)と連携して、認証事業者がSXに取り組むための支援メニューを検討する。 ・脱炭素化・SDGs達成に向けた事業者・市民と連携したプロジェクト 事業者と連携し、気候変動対策のためのコミュニティ形成や脱炭素関連技術の普及、カーボンニュートラルを推進、循環型社会の構築を図るほか、衣類等の資源物の回収とアプリ連携で地域住民の行動変容を促す。					▼まちづくりと一体となった市民脱炭素促進プロジェクト 資源物の再利用等 再生エネの導入 行動変容のきっかけに 地域住民等 ▼社会課題解決に向けた市民・企業との意見交換会	
	【R8年度事業 経費内訳】 ・共創イノベーション創出協働事業負担金等 19,000千円 ・協働事業負担金等 13,000千円 ・クライメートテック分野等によるニーズ抽出・プロモーション、事業組成協働事業負担金等 18,000千円 ・まちづくりと一体となった市民の脱炭素行動促進プロジェクト（補助金）10,000千円						
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	①事業実施エリアにおける人口増加数（+390人） ②プロジェクト件数（+18件） ③SDGsを認知し行動する人の割合（+21%） ④脱炭素ライフスタイルに向けた行動への住民参加率（+37.5%）					URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/sousei/senryaku/digiden.html

事業概要：生涯活躍できるまちづくりに向けた健康横浜 2 1 推進事業

継続

申請者	神奈川県横浜市					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	104,280千円 (53,367千円)
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	健康無関心層を含め、市民が自然と健康行動を継続する仕組みを、行政だけでなく、地域の多様な主体と連携して構築・普及することにより、市民が健康や生きがいを持続ける中で、健康寿命の延伸や地域の活性化を図り、持続可能で活力あるまちを目指す。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR8年度事業費	【事業概要】 総合的な健康アプリ（以下「アプリ」という。）の導入により、健康無関心層や健康行動に時間を取りづらい働き・子育て世代に対して、健康行動のきっかけを提供し、健康情報の見える化や、将来予測による生活習慣の改善や健診受診など行動変容を促進し、健康寿命の延伸につなげる。また、高齢者等へのアプリの普及促進に向けたスマホ教室を実施する。						
	【R8年度事業 経費内訳】 PDCAサイクルを回しながら事業を推進していくため調整・分析、参加登録者数の増加に伴うシステム拡充対応、参加登録者募集及び利用者の参加促進等に向けた広報・プロモーション業務強化を事務局委託において講じる。 ・システム拡充対応（委託料）27,115千円 サーバー容量・処理能力の拡充、セキュリティ対策の確保を実施する。 ・広報・プロモーション業務（委託料）7,262千円 オンライン広告の掲出、地域イベントへの参加、特設Webサイトの更新等を実施する。 ・スマホ教室開催（委託料）4,125千円 高齢者等のスマートフォンの操作に不慣れな方のアプリ導入・活用を支援する。						
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	①地域の人口・世帯数（▲5,705人） ②健康寿命の延伸（男性）（+0.27年） ③健康寿命の延伸（女性）（+0.63年） ④医療費抑制効果（+31,290千円） ⑤アプリ利用者数（+17,500人）					URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/sousei/senryaku/digiden.html

事業概要：大さん橋国際客船ターミナルを拠点とした臨海部の賑わい促進事業

継続

申請者	神奈川県横浜市					初回採択回	令和7年度第2回募集	
事業計画期間	R7-R11年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	2,987,500千円 (735,000千円)	
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業	✓	インフラ整備事業			
目的・効果	令和4年に定めた横浜市の「中期計画2022-2025」において、市内経済を活性化するため、「観光コンテンツの創出」や点在している観光資源をストーリー性をもってつなぐ「戦略的な誘客プロモーション」、「回遊性の向上や多様な主体の連携による賑わいづくりの推進」、客船利用者の満足度向上等による発着拠点として選ばれる港づくり、客船の寄港促進や賑わい施設の改修、などの政策を位置づけている。そこで、横浜港の大さん橋国際客船ターミナルを中心とした他の都市にはない魅力を最大限に活かし、地域全体の観光・経済活動を活性化させる。 大さん橋は、日本周遊の拠点となる発着クルーズの割合が99%で、横浜港全体の2024年年間寄港数は147回(国内第4位)、客船利用者数は約40万人であり、クルーズの前後泊や、街へ観光や買物等に行く機会が期待される。しかし、観光資源である赤レンガ倉庫・みなとみらい地区と山下公園・中華街地区の間にあるにもかかわらず、連携や情報発信が不十分であり、立地条件の良さが活かされていない状況である。そこで、大さん橋の観光機能を強化し、周辺観光資源と連携することで地域全体に回遊性を持たせ、滞在時間の増加や消費を促進する。 また、客船寄港時の温室効果ガスの削減に努め、客船寄港数と客船利用者数の増加、さらに観光消費額の増加に繋げ、経済の発展を促進する。							
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR8年度事業費	【事業概要】 大さん橋の機能の抜本的な改修や魅力的なコンテンツの開発、効果的な情報発信をおこなう。また、客船が持続的に寄港するための岸壁改修をおこない、客船利用者及び来訪者の増加により地域経済の活性化につなげる。							
	【R8年度事業 経費内訳】 ○ソフト事業 客船利用者に関するデータを体系的に収集・分析し、その結果を基に戦略的な観光施策やプロモーションを展開することで、魅力的なコンテンツの開発や効果的な情報発信につなげる。 ・市場調査経費：1,000千円、事業構想・計画立案経費：4,000千円 ○拠点整備事業 快適な空間の創出に向けた情報発信センターや休憩空間の整備や夜間イベントやイルミネーション演出の導入に向けた照明施設の整備をおこない、来訪者の満足度向上と再訪促進を図る。 ・ターミナル改修（工事費）：450,000千円 ○インフラ整備事業 客船が持続的に寄港するため、国際的な環境基準へ対応した岸壁改修をおこない、客船寄港を促進することで、客船利用者及び来訪者の増加により地域経済の活性化につなげる。 ・陸上電力供給設備整備（委託費）280,000千円							
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	①客船利用者一人当たりの市内消費額（+3,528円） ②大さん橋への来訪者数（+124万人） ②大さん橋ホームページの閲覧件数（+81,640件） ④大さん橋への客船寄港数（+72回） ⑤客船利用者の市内宿泊率（+16%）						URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/sousei/senryaku/digiden.html